

# 豊丘小学校 開校からの変遷



↑昭和25年当時の豊丘小学校

昭和22年、雄武町北東部、現在の豊丘地区に7、8戸の戦後開拓入植者が入地しました。その後、入植者から地域の学校開設の要望が強まり、当時の集落代表金村政雄氏が率先奔走し、幌内と雄武の間である雄武町大字雄武村字音稲府開拓団地内に公有地三町五反歩を借り受け、小学校の設置を陳情したことが始まりとなります。

昭和24年10月20日、金村氏と地域の皆さんの思いが実り、雄武・幌内中間の音稲府開拓団地に学校設立の認可がおりました。規模は1学級編成で、通学区域を元稲府、豊丘、曙集落の一部として、昭和25年4月28日に豊丘小学校(57坪)が開校しました。音稲府(現在の宿野部宅付近)木造校舎には10人の児童が入学。



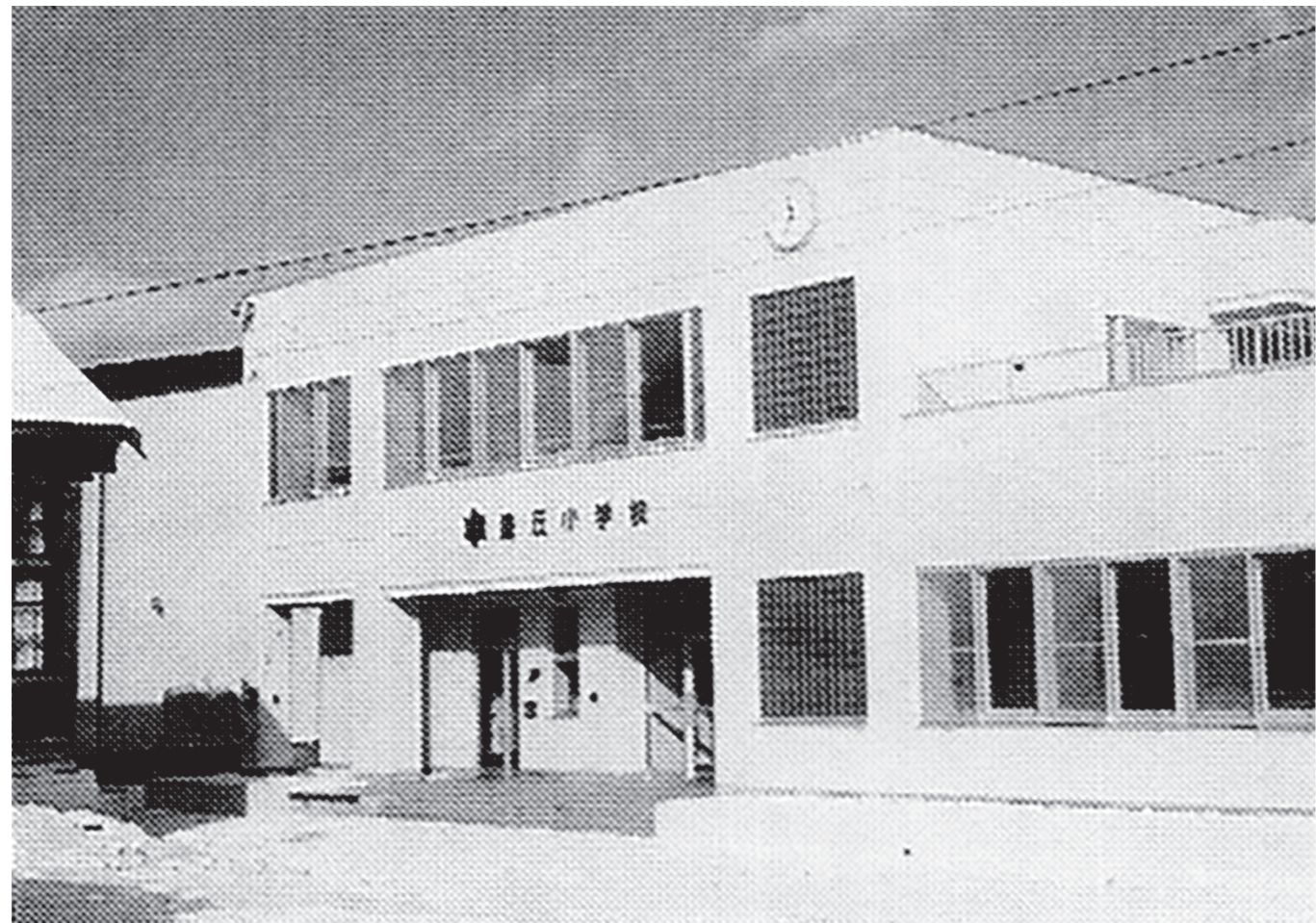
↑初代PTA会長  
金村 政雄 氏

その翌年に、110戸の入植があり魚田市街地が形成されました。そして、魚田地区の開発にともなう人口の増加が見込まれ、雄武町港町の高橋福治氏から二町六反歩の土地の寄附をうけて、昭和27年11月、現在地(北雄武四〇一)に校舎を移転し、同時に一教室を増築しました。昭和30年9月、豊丘小学校で西紋地区単複校研究会を開催し、12月に地域社会を挙げて開校五周年記念式典が挙行され、校章と校歌が制定されました。



↑豊丘小学校校章

校章は全体の形が正三角形を二つ重ねたもので、星の形を考え真理と希望を表し、星の中の点は父母と児童を、さらに団結・創造・協力・努力・誠実・愛情の六徳目を星の力強



↑昭和59年当時の豊丘小学校の新校舎

い線で示しています。校歌は2代目校長の竹内喜三氏が作詞作曲されました。

この昭和30年代は、豊丘の酪農と水産業の発展とともに児童数も大いに増加し、35年には6学級240人を数え、児童総数が開校当時の24倍にもなったことから、当時の賑わいの様子が伺えます。この1学年1クラスの編成は、児童数が減少しつづけて、69人となり複式の5学級編成となった昭和52年まで持続していました。

昭和30年代から40年代にかけては、児童数の増加に対応するために教室の増築が行われ、植音が絶える日がなく響いていたそうです。

昭和34年には、念願の屋内体育館木造60坪が新築され、これまでの廊下での体操や朝礼が解消されました。さらに、昭和44年に屋内体育館28坪が増築され、常設のステージもこの時に造られました。

昭和49年には、野球用バックネットが完成し、開拓農業協同組合のブルドーザーを駆使してグラウンド拡張工事を進め、100mのコースが作られました。

また、昭和52年には、簡易プールを造成。プールの造成には、PTAが各地のプールを見学し、多数の父母が集まり、手づくりでプールを完成させました。

地域の人たちは、自分たちの手で

できることは労力奉仕でやり、できないことは町に要請するという精神のもと、花だんづくり、緑水園の池の手入れや植樹など学校の環境整備に取り組み、簡単な遊具づくりなどでは自家用の重機を出動させ、学校の環境整備に取り組みその姿は、現在も地域の特性として深く根付いています。



↑PTAによる簡易プール造成の様子

昭和59年には、轟音とともに旧校舎が解体除去されて、新たに近代的校舎が落成し、翌60年に新校舎の落成記念式典が催されました。

平成11年11月21日、開校50周年記念式典ならびに祝賀会が挙行され、式典には児童、教職員とともに雄武町長田原賢一氏ら関係者合わせて200人余りが出席し、在校生たちの「クリオネ・タイム」と名付けた郷土発表や合唱に耳を傾け、久しぶりに再会する同級生と思い出を語り合いました。





↑閉校式に出席した歴代の教職員や同窓生など

令和4年2月27日、豊丘小学校で行われた閉校式では、歴代の教職員や同窓生などが出席。式典では、石井町長が「昭和、平成、令和の3つの時代にわたって築かれてきた輝かしい歴史と伝統は、色あせることなく、これまで醸成された地域の教育は、今後も引き継がれていくものと確信しています」と挨拶。その後、豊丘小学校閉校事業協賛会渡辺和基会長や歴代学校長、PTA会長らに感謝状が贈られました。

在校生8人が児童発表の中で「これからもずっと、ここは私たちの故郷です。ありがとう豊丘小学校。未来へはばたけ」と呼びかけ、「花は咲く」の合奏を披露すると、参加者は、それぞれが過ごしてきた豊丘小学校でのたくさんの思い出を心に溜めながら、発表に聞き入っていました。そして、会場からは涙とともに惜しめない拍手が贈られました。

令和4年3月24日、豊丘小学校最後の卒業式となる「第71回卒業証書授与式」が同校体育館にて挙行されました。

厳粛な雰囲気の中、卒業生の佐藤煌太さんが先生に先導され入場。



↑最後の挨拶をする教職員と全校児童

出席者全員で国歌、校歌を斉唱したあと、小西政策校長から卒業生に卒業証書が、在校生には修了証書が手渡されました。

小西校長は式辞の中で「他人と自分を比較しない。与えられた環境下で花を咲かせる。今という時間を大切に生きる。命を大切にするうえで大事なこの3つのことを忘れずに歩んでください」と児童にエールを贈りました。

式の最後には、全校児童から今までお世話になった先生たちに対し、感謝の意を込めた花束とプレゼントが手渡されました。そして、互いの別れを惜しみ、固い握手などを交わす姿に会場は感動の涙に覆われ、豊丘小学校最後の卒業式を終えました。



↑最後の豊丘小学校児童と教職員

昭和25年の開校以来72年が経過し、令和3年度現在までに935人の児童を地域ぐるみで育んできた豊丘小学校の歴史に幕が下ろされました。

平成年代に入り、過疎化と少子化のすう勢の中、児童数が減少の一途をたどり、平成9年度に60人だった児童数は、平成15年度には半数の30人、平成23年度には、16人の児童数となり、以後10人台で推移。今後、入学する児童がいないう年もあり児童数が10人を割ることが予想され、小規模校の良さは認めるものの、集団学習をするための学校としての機能が果たせなくなるとの判断から廃校を判断する時期に来ていたとして、PTAの意向がまとまりました。

その後、3自治会の意見集約の結果も踏まえて、閉校の方向で進めることとなり、令和2年8月6日に豊



# 児童の減少、72年の歴史に幕

丘小学校の閉校と雄武小学校との統合が正式に決定されました。

令和3年10月3日、豊丘小学校最後の学芸会が行われたこの日、豊丘小学校閉校事業協賛会によって設置された閉校記念碑の除幕式が挙行されました。



↑記念碑の幕を外す花松会長(左)、佐藤さん(中央)、渡辺会長(右)

記念碑は、豊丘小学校の入り口付近に設置され、除幕式では豊丘小学校PTA花松剛会長、豊丘小学校閉校事業協賛会渡辺和基会長、豊丘小学校6年生佐藤煌太さんが代表して幕引きを行いました。



# 母校での思い出を胸に 在校生からのメッセージ



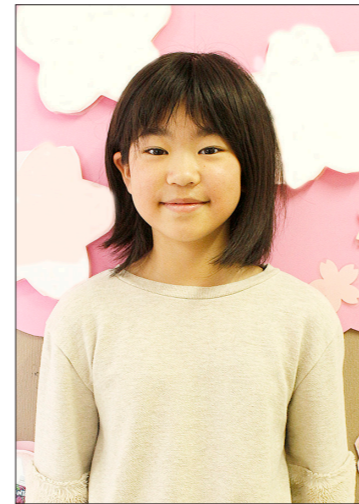
**豊丘小学校5年生**  
Honda Nanae  
**本田 奈々恵**  
さん

閉校の話を聞いて、悲しい気持ちになりましたが、雄武小学校の友達に会えることが嬉しくもありました。学校生活で思い出に残っていることは、遠足で紋別市の流水公園や西興部村の木夢に行ったことです。今までは、先生が一人ひとり付いて勉強を教えてくれていたけれど、人数が増えて、勉強が大丈夫か不安ですが、将来の夢のために勉強を頑張ります。離れてしまう先生たちへ、私たちのことを忘れないください。



**豊丘小学校5年生**  
Takahashi Toranosuke  
**高橋 虎之介**  
さん

最初、閉校の話を聞いたときは、たくさんの思い出があるだけになんで？という気持ちが強かったです。一番思い出に残っていることは、宿泊研修で常呂町のネイバル北見に泊まったことです。みんなで町外に出てするお泊りが楽しかったです。6年生になっても、豊丘小学校で過ごしてきた思い出を忘れず、頑張っていきたいと思います。今までありがとうございました。



**豊丘小学校4年生**  
Kudou Isaki  
**工藤 衣咲**  
さん

閉校の話を聞いたときは、びっくりしたし悲しくも思いました。4年間の学校生活で一番思い出に残っているのは、私が1年生の時に、6年生のお兄さんお姉さんたちと一緒に遊んだことです。みんなとてもやさしくて大好きでした。これから、新しく友達を増やせるか不安ですが、5年生になると、家庭科の授業があるので、みんなのできるのが楽しみです。今までありがとうございました。



**豊丘小学校2年生**  
Sirakawa Haruhi  
**白川 はるひ**  
さん

豊丘小学校が閉校すると聞いて、もうこの学校に通えなくなると思い悲しい気持ちになりました。2年間の学校生活で、一番思い出に残っていることは、スキー授業です。初めは、スキー靴もうまく履けず、転んで立ってなかったり、坂を滑ることもできなかったけど、校長先生が優しく教えてくれて、何回も練習をして滑れるようになったからです。2年間、ありがとうございました。



**豊丘小学校6年生**  
Satou Kouta  
**佐藤 煌太**  
さん

豊丘小学校が閉校すると聞いたとき、正直実感がわきませんでした。学校生活で一番思い出に残っていることは、修学旅行です。自分で考えて行動することができ、達成感を感じられたからです。中学生になって、勉強についていけるかなどの不安はありますが、小学校にはなかった部活動があるので、今から楽しみです。人と会話することが得意ではないので、色々な人とお話しができるように頑張ります。今までお世話になりました。



**豊丘小学校5年生**  
Ikeda Yuito  
**池田 唯留**  
さん

豊丘小学校が閉校するという話を聞いたときは、自分たちが卒業するまでは居たかったというのが本音です。学校生活で一番思い出に残っていることは、遠足で西興部村に行ったことです。そのときにした鬼ごっこで最後まで捕まらずに逃げきれたからです。6年生に上がってからは、倒立とバスケットボールに挑戦したいです。今までありがとうございました。



**豊丘小学校5年生**  
Hanamatsu Taiga  
**花松 泰河**  
さん

豊丘小学校が閉校すると聞いたときは、びっくりしましたが、豊丘小学校で卒業したかったとも思いました。5年間の学校生活で一番思い出に残っていることは、運動会です。赤組のみんなで自主練などをして、今年は白組に勝つことができました。これから、新しい環境になりなじめるのか不安なところがありますが、保育所時代の同窓生に会えることが楽しみです。今までありがとうございました。



**豊丘小学校4年生**  
Satou Yuma  
**佐藤 悠真**  
さん

閉校の話を聞いたときは、悲しい気持ちを覚えました。小島先生との図工や体育の時間がとても楽しかったです。新しい環境になって友達を増やしたり友達関係を築けるか不安なことは多いですが、新しい行事などに取り組めることが楽しみでもあります。これからは、自分のできなかったことにも挑戦して頑張っていこうと思います。今まで支えてくれてありがとうございました。